

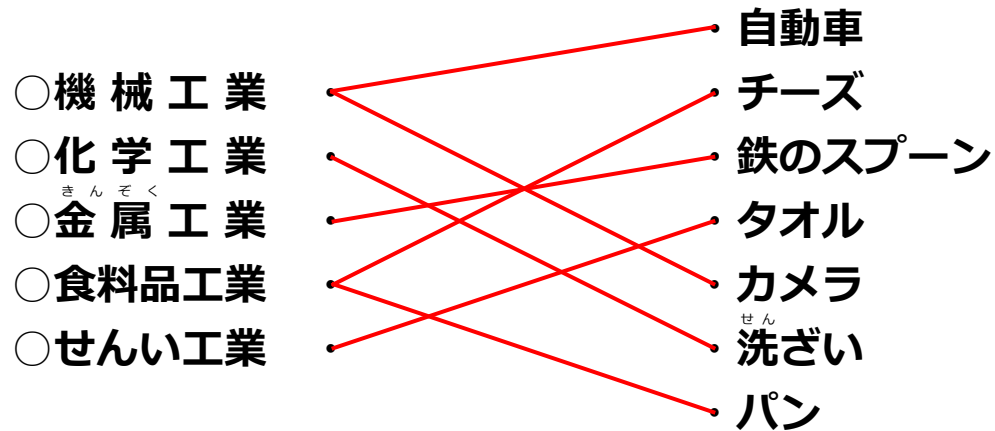
日本の工業生産の今と未来① (教科書 156~171 ページ) **解答**

氏名()

①教科書 156 ページの「やってみよう」を参考にして、身のまわりの工業製品の生産国や産地を調べてみましょう。

工業製品	生産国・産地	工業製品	生産国・産地

②工業の種類とあてはまる工業製品を線でつなぎましょう。(教科書 157 ページウ)



③2020 年の日本の工業生産額を工業の種類別に分けると、どのような順位になりますか。(教科書 157 ページ)

1位 機械 工業	2位 化学 工業	3位 金属 工業
4位 食料品 工業	5位 せんい 工業	

④関東地方南部から九州地方北部にかけて、海ぞいに工業のさかんな地域が連なっているところを何とよんでいますか。(教科書 158 ページ)

太平洋ベルト

⑤海の近くに工業のさかんな地域が広がっているのは、どうしてだと思いますか。

(例) 原料の輸入や製品の輸出がしやすいから。
(例) 工場を建てるための広い土地があるから。

⑥海からはなれた内陸の地域にある工場では、どのような製品をつくっていますか。

アイシー
ICなどの小さな部品 など

⑦内陸の地域の工場では、原料や製品をどうやって運んでいると思いますか。

原料や製品をトラックや航空機に積んで、高速道路や空港を使って運ぶ。

⑧教科書 158 ページの資料ア「工業地帯・工業地域別の工業生産額」からわかることを書きましょう。

- 工業生産額が最も多いのは **中京工業地帯**。
- ほとんどの工業地帯・地域で、**機械工業の生産額が最も多い**。
- 大都市の近くにある工業地帯の生産額が多い**。

など

⑨昔から工業がさかんだった「四大工業地帯」を書きましょう。(教科書 159 ページ)

京浜 工業地帯	中京 工業地帯
阪神 工業地帯	北九州 工業地帯

日本の工業生産の今と未来② (教科書 156~171 ページ) **解答**
氏名()

①大工場と中小工場を比べて、多い方を丸で囲みましょう。(教科書 160 ページ)

- 工場数 大工場 **中小工場**
- 働く人の数 大工場 **中小工場**
- 生産額 **大工場** 中小工場

②それぞれの工業の生産額は、大工場と中小工場のどちらが多いでしょうか。多い方を丸で囲みましょう。(教科書 160 ページ)

- 機械工業 **大工場** 中小工場
- 金属工業 大工場 **中小工場**
- 化学工業 大工場 **中小工場**
- 食料品工業 大工場 **中小工場**

③教科書 161 ページを読んで、中小工場のよさを見つけましょう。

- ・一つの工場ではつくるのがむずかしい注文でも、他の工場と協力して、つくり上げることができる。
- ・高い技術をもっている。 など

④中小工場は、日本の工業の中でどのような役割を果たしていますか。

高い技術で、大工場の生産を支えている。 など

⑤主な電化製品の国内生産台数や国内の工場数、工場で働く人の数はどのように変化していますか。(教科書 162 ページ)

生産台数	どの製品も 1990 年代から減っている。
工場数	1985 年から減り続けている。
働く人の数	1990 年から減り続けている。

⑥教科書 164 ページの資料アを見て、気づいたことを書きましょう。

- (例) 日本の自動車の国内生産台数は少しずつ減ってきているが、海外生産台数は増えている。**
- (例) 2000 年代後半と 2020 年ごろは、短い期間に生産台数が大きく減っている。**

⑦どうして自動車の海外生産が増えたのでしょうか。(教科書 164 ページ)

- ・日本から輸出する自動車が増えすぎたので、外国からつりあいのとれた貿易を求められたから。
- ・生産や輸送にかかる費用をおさえるため。 など

⑧海外生産にはどのような長所・短所があるでしょうか。(教科書 164・165 ページ)

長所	<ul style="list-style-type: none"> ・材料や部品の値段、働く人の賃金などが日本より安い国で生産すれば、費用をおさえることができる。 ・現地の材料や部品が使われ、その国の人々に働く場をもたらす。 など
短所	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の技術が海外に流出^{りゅうしゅつ}することがある。 ・思いがけない災害や事件が起きて、予定どおりに生産できなくなる心配がある。 など

日本の工業生産の今と未来③ (教科書 156~171 ページ) **解答**
氏名()

①大阪府東大阪市の工場で生産されている「さびないねじ」は、どのようなところで使われていますか。(教科書 166 ページ)

国内	海をわたる橋やトンネル (東京湾アクアラインなど)
海外	石油化学コンビナート、海水を真水に変える施設

②東大阪市の本池さんは、昔からあった工場が生産をやめることが増えている理由をどのように話していますか。(教科書 166 ページ)

外国産の部品との価格競争や、注文先の工場の海外移転

③東大阪市の工業の強みをまとめましょう。(教科書 167 ページ)

高い技術やアイデアを生かし、人々の暮らしを豊かにする特色ある製品の開発を続けていること。

④工業生産に関わる人々は、社会のニーズを見通して、どのような製品を生産していますか。(教科書 168・169 ページ)

少子化や高齢化に対応するために	細かい作業を助けるロボットや介護用ロボットなどを生産している。
-----------------	---------------------------------

省エネルギーのために	強く軽い素材の炭素せんいを生産している。輸送用の機械やコンテナに炭素せんいを使って、軽くし、燃料の消費をおさえている。
伝統技術を生かして	南部鉄器の職人は、新しい形や色の鉄器や、南部鉄器の性質を生かした炊飯器の内がまを生産している。

⑤日本の工業生産の課題を解決して、これからの工業生産を発展させていくためには、どのようなことが大切でしょうか。考えて書きましょう。

これからの工業生産は _____

_____ 自己的想法を書きましょう _____ が大切だと思う。

なぜなら、 _____
